

会計名			議会史編さん事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	総務調査係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	歴史・文化財						
		施策の内容	歴史の啓発						
	目的	市政発展の過程を取りまとめ、議会活動の資料として広く活用する。 また、広く市民に議会の歴史を周知することにより、開かれた議会を目指す。			主たる内容	○過去の議会活動等の調査、資料収集の委託 ○議会史の編集、製本作業等の委託			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成24年度～平成26年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・刈谷市議会史第一巻の電子データ化業務の委託		・刈谷市議会史第二巻前半の編集		・刈谷市議会史第二巻後半の編集 ・全体の校正・印刷・製本・配布 ・電子データの作成とホームページへの掲載		――	
成果		・刈谷市議会史の編さんにあたり、第二巻（昭和59年9月から平成26年8月）を完成させた。（250部） ・刈谷市議会史第二巻を電子データ化し、ホームページ及びウェブ図書館に掲載することで広く市民への周知を図った。							
課題		・第三巻作成に向けて、議会の史実を毎年編さんしておく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
活動指標		事業全体の進捗割合（％）			10.0	40.0	100.0	—	—
指標									
他市との比較検証		碧南市：H20年 4月発行 安城市：H14年12月発行 豊田市：H14年 3月発行	総事業費36,978千円 総事業費 7,644千円 総事業費 7,980千円	作成期間H17年 4月～20年 3月 作成期間H12年10月～14年12月 作成期間H13年 7月～14年 3月	部数1500部×2冊 部数1000部 部数 500部				
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		810	2,911	8,519	0	合計	8,519,328 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	賃金	819,468 円	
		一般財源	810	2,911	8,519	0	委託料	7,699,860 円	
	職員人件費 ②		849	2,104	2,112	0			
	総事業費（①+②）		1,659	5,015	10,631	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			議会史編さん事業	担当部	議会事務局
一般会計				担当課	議事課
款	項	目		担当係	総務調査係
1	1	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		普通	市民の歴史認識の高揚を図ることは必要であり、史料の散逸防止と収集整理は、定期的に行うべきものとする。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		低い	事業期間である3年間で30年の歴史を紐解くことは容易ではなかった。第三巻の作成にあたっては、史実を毎年記録し、引き継いでいくことが事務効率の向上や委託料の節減に繋がると考える。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	市が主体となって行う事業であり、総合計画の〔2-6歴史・文化財（4）歴史の啓発〕に整合する事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	完成品を関係団体に配布し、HPに掲載することで、市内外へ広く刈谷の歴史をPRすることができた。議会史第二巻の発刊は、「歴史の啓発」に一定の貢献が認められると考える。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
平成27年3月、議会史第二巻完成					

会計名			議長会等事務事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	総務調査係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	各議長会等に出席することにより、市政に関する諸般の事項を調査・研究し、議会機能の向上と円滑な議会運営を目指す。			主たる内容	○各議長会の会議、研修会等の出席にかかる旅費及び負担金の支払			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	愛知県市議会議長会会則等						
		対象者	県内各市議会	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 各議長会への参加 各議長会の会議、研修会等の出席に係る旅費及び負担金の支払 		<ul style="list-style-type: none"> 各議長会への参加 各議長会の会議、研修会等の出席に係る旅費及び負担金の支払 		<ul style="list-style-type: none"> 各議長会への参加 各議長会の会議、研修会等の出席に係る旅費及び負担金の支払 		<ul style="list-style-type: none"> 各議長会への参加 各議長会の会議、研修会等の出席に係る旅費及び負担金の支払 	
成果		・各種会議・行事への参加等、適切に対応した。また、各議長会における協議事項を通じ、議会運営に関する情報収集と情報共有を行うことができた。							
課題		・各市の議会運営の方法は、それぞれ独自のものが多く、より良い議会運営のためには、各議長会への参加による情報収集は非常に重要である。今後の課題として、事務局での検討事項を整理し、より多くの議題を各議長会に提案していくことが求められる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,344	1,711	1,447	1,729	合計	1,446,880 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費負担金、補助及び交付金	405,480 円	
		一般財源	1,344	1,711	1,447	1,729		1,041,400 円	
	職員人件費 ②		813	771	774	823			
	総事業費（①+②）		2,157	2,482	2,221	2,552			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
		26年度までの累積事業費		0					
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			議場等設備管理事業				担当部	議会事務局		
款	項	目					担当課	議事課		
1	1	1					担当係	総務調査係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	情報の公開と管理							
	目的	議会会議の正確な録音・録画および議員の来庁管理をし、議会機能の向上を図る。				主たる内容	○議場、議会会議室、委員会室の放送設備と議員登庁表示システムの保守点検			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	議員 市民 職員				事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・放送設備保守点検の委託		・放送設備保守点検の委託		・議員登庁用表示システム、CATV用レコーダーデッキの修繕 ・放送設備保守点検の委託				
成果		・議場、委員会室、議会会議室、モニター室の放送設備の保守点検を行い、運営上支障となるような不具合等を点検・調整をした。								
課題		・年1回の放送設備保守点検について、各定例会前に点検を実施するなど点検回数の見直しを検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	1,412	1,339	1,746	合計		1,339,200 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		1,339,200 円	
		一般財源	0	1,412	1,339	1,746				
	職員人件費 ②		0	105	106	112				
	総事業費（①+②）		0	1,517	1,445	1,858				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	26年度特定財源名称					
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			議会広報事業				担当部	議会事務局		
一般会計							担当課	議事課		
款	項	目					担当係	総務調査係		
1	1	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	情報共有							
		施策の内容	広報・広聴の充実							
	目的	議会における活動状況を広く知らせることにより、市民に議会をより身近に感じてもらい、開かれた議会を目指す。			主たる内容	○市議会だよりの作成と発行 ○インターネット公開用会議録検索システム及び議会映像配信システムの管理				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民	事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・市議会だよりの作成・発行 ・会議録の公開 ・議会映像の放映・配信		・市議会だよりの作成・発行 ・会議録の公開 ・議会映像の放映・配信		・市議会だよりの作成・発行 ・会議録の公開 ・議会映像の放映・配信		・市議会だよりの作成・発行 ・会議録の公開 ・議会映像の放映・配信		
成果		・議会だよりの発行により、市民へ議会活動の情報を公開し、広く周知することが出来た。また、それぞれの掲載内容については、議会の決定等に基づき、随時情報の追加と見直しを行った。 ・更新した情報は、定例会ごとではなく随時新着情報に掲載するようにし、市民の目に留まるような情報発信に努めた。 ・議会用語を50音順に掲載するなど、市民が検索した時すぐに目的の情報にたどり着けるよう改善した。								
課題		・開かれた議会を目指すために、議会の広報内容の充実は非常に重要である。市民が、更に関心を持ち、見やすく、分かりやすい広報とするよう検討が望まれる。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度			
成果指標		市議会HPアクセス数（件/日）		60	65	65	70	75		
指標										
他市との比較検証		議会だよりの発行状況（平成26年度実績） 刈谷市：年5回 費用実績1,702千円（印刷製本）、103千円（配送料） 岡崎市：年5回 費用実績5,868千円（印刷製本）、382千円（配送料） 碧南市：年5回 費用実績1,300千円（印刷製本）、配送料は他課予算								
C 事業コスト		単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①		3,553	3,409	3,266	3,979	合計	3,265,915 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,200,185 円		
		一般財源	3,553	3,409	3,266	3,979	委託料	223,330 円		
	職員人件費②		2,440	2,455	2,464	2,620	使用料及び賃借料	842,400 円		
	総事業費（①+②）		5,993	5,864	5,730	6,599				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称				
26年度までの累積事業費		0								
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			会議録管理事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	議事係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	情報の公開と管理						
	目的	会議録を作成し、議事内容を早期に整理することにより、議会機能の向上と議会広報の充実を目指す。			主たる内容	○会議録作成のための反訳業務の委託 ○会議録の印刷および製本業務の委託			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市議会会議規則						
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・本会議、委員会等の会議録の作成		・本会議、委員会等の会議録の作成		・本会議、委員会等の会議録の作成		・本会議、委員会等の会議録の作成	
成果		・会議録の作成にあたり、反訳業務を委託し、迅速かつ正確に行うことができた。							
課題		・会議録の迅速な作成のために、反訳業務の委託は非常に有効である。現状の方法以外で、正確、迅速、安価な方法があれば、検討を行う必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		本会議の会議録作成状況 刈谷市：外部委託（反訳～印刷製本まで同業者） 昨年度（反訳）909千円（印刷製本）956千円 安城市：外部委託（反訳～印刷製本まで同業者） 昨年度（反訳・印刷製本・データ作成）2,040千円 西尾市：外部委託（反訳と印刷製本は違う業者） 昨年度（反訳）755千円（印刷製本）7千円							
C 事業コスト		単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費①	4,810	4,673	4,729	5,197	合計	4,729,315円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	956,340円	
		一般財源	4,810	4,673	4,729	5,197	委託料	3,772,975円	
	職員人件費②	1,521	1,578	1,584	1,684				
	総事業費（①+②）	6,331	6,251	6,313	6,881				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			委員会視察事業				担当部	議会事務局	
款	項	目					担当課	議事課	
1	1	1					担当係	議事係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	各委員会における所管事項の調査、研究の推進を図り、市政のさらなる向上・発展に反映させる。			主たる内容	○委員会が所管する先進的事業の行政視察			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	議員	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 計画 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・先進的事業に関する行政視察の実施		・先進的事業に関する行政視察の実施		・先進的事業に関する行政視察の実施		・先進的事業に関する行政視察の実施	
成果		・全国の各自治体における先進的事業の視察を行い、市政運営の参考とすることができた。							
課題		・各委員会の視察は、市政に対する監視、助言を行うためにも、議会活動として非常に重要である。各委員会の成果実績は様々であるが、各委員会における当該年度での効率性や有効性を考慮し、実施することが望まれる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度	
指標									
指標									
他市との比較検証	常任委員会旅費 刈谷市：80,000円/人 碧南市：110,000円/人 安城市：120,000円/人 知立市：70,000円/人 高浜市：80,000円/人								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		24年度 （決算）	25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （予算）	26年度 事業費内訳		
	事業費 ①		3,036	3,018	2,463	4,640	合計	2,462,750 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費	2,462,750 円	
		一般財源	3,036	3,018	2,463	4,640			
	職員人件費 ②		884	877	880	936			
	総事業費（①+②）		3,920	3,895	3,343	5,576			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名		議員研修事業				担当部	議会事務局		
一般会計						担当課	議事課		
款	項					目	担当係	総務調査係	
1	1					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	研修を通じて議員の資質向上を図り、議会機能の向上と円滑な議会運営を目指す。		主たる内容	○議題にあった講師を招き講演会を実施				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	議員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・名城大学都市情報学部教授の昇秀樹氏を招き、「21世紀の地方議会～地方議会の役割と議会の活性化～」と題した議員研修会を行った。		・全国都道府県議会議長会議事調査部長の内田一夫氏を招き、「議会基本条例制定後の議会運営について」と題した議員研修会を行った。		・一般財団法人地域開発研究所主任研究員で、法政大学大学院公共政策研究科兼任講師の牧瀬稔氏を招き、「人口減少時代のまちづくりについて～選ばれる自治体構築のための政策開発～」と題した議員研修会を行った。		・講師を招き、議会活性化に資する研修会を行う。	
成果		・議員研修会を通し、議員の資質向上を図り、議会活性化への課題に関する知識を深めることができた。							
課題		・講師の質により事業の成否も変わるが、限られた講師料の中でその時代の問題解決の糸口になるような講座を開催できるよう努めている。毎年度、高い講師料を払う必要はないが、必要な場合の弾力的な運用が望まれる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標									
指標									
他市との比較検証	現在、西三河の各市議会が議員研修会を実施している中、各市少ない負担で依頼できる講師の幅が広がる等のメリットが考えられるため、西三河九市議会において、平成27年度より合同研修会が実施される予定である。								
C 事業 コスト	単位：千円		24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳		
	事業費 ①		77	77	78	267	合計	77,660 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	77,660 円	
		一般財源	77	77	78	267			
	職員人件費 ②		318	316	317	337			
	総事業費（①+②）		395	393	395	604			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		26年度特定財源名称			
26年度までの累積事業費		0							
28年度以降の事業費見込		0							

会計名			政務活動事業				担当部	議会事務局		
一般会計							担当課	議事課		
款	項	目					担当係	総務調査係		
1	1	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	効率的な行政運営							
	目的	各党派等の議員の調査研究に必要な経費として政務活動費を交付し、市政のさらなる向上・発展を目指す。			主たる内容	○政務活動費交付事務及び適正な支出に対する執行管理				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	刈谷市議会政務活動費の交付に関する条例							
		対象者	議員	事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実績	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画		
		・政務調査費の交付及び適正な支出に対する執行管理		・政務活動費の交付及び適正な支出に対する執行管理		・政務活動費の交付及び適正な支出に対する執行管理		・政務活動費の交付及び適正な支出に対する執行管理		
成果		・条例等の規定に基づき、適正な交付を実施するとともに、月次の執行チェックにより、適正に管理することが出来た。また、使途目的に関する議員からの問い合わせには、適宜対応できた。								
課題		・執行可能な支出を自重している事例があったため、使途基準の周知徹底を図り、より効果的かつ効率的な政務活動の実施に繋げる必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				24年度	25年度	26年度	27年度	29年度		
指標										
指標										
他市との比較検証		政務活動費 刈谷市：225,000円/年 碧南市：198,000円/年 安城市：360,000円/年 知立市：180,000円/年 高浜市：180,000円/年								
C 事業コスト		単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費 ①	2,742	4,314	5,302	6,300	合計	5,301,511 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金	5,301,511 円		
		一般財源	2,742	4,314	5,302	6,300				
	職員人件費 ②	1,238	1,262	1,338	1,422					
	総事業費（①+②）	3,980	5,576	6,640	7,722					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		26年度特定財源名称					
		26年度までの累積事業費	0							
28年度以降の事業費見込		0								

会計名			情報収集事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	総務調査係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	議員の情報収集のための環境を整備し、議会の調査機能の向上を図る。		主たる内容	○会派控室におけるインターネット環境整備 ○議会図書室における図書の充実				
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	刈谷市議会図書室規程						
	対象者	議員	事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	24年度実績		25年度実績		26年度実績		27年度計画	
		・図書及び新聞の購入 ・パソコンのリース及び保守		・図書及び新聞の購入 ・パソコンのリース及び保守		・図書及び新聞の購入 ・パソコンのリース及び保守		・図書及び新聞の購入 ・パソコンのリース及び保守	
成果		・議員の情報収集のための環境が整備できた。 ・蔵書の充実に向けた基盤を整備することが出来た。							
課題		・図書室の活用方法について、購入ルール等さらに検討していく必要がある。 ・一般市民もその対象に含めた議会図書室のPRを検討する必要がある。							
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					24年度	25年度	26年度	27年度	29年度
	指標								
他市との比較検証	平成27年度議会図書室の図書購入費予算 刈谷市：673千円 岡崎市：179千円 半田市：179千円 碧南市：478千円 豊田市：300千円 安城市：40千円 知立市：851千円 高浜市：60千円 西尾市：175千円 みよし市：16千円								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（予算）	26年度事業費内訳			
	事業費①	1,619	1,735	1,325	1,763	合計	1,324,937円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	986,501円	
		一般財源	1,619	1,735	1,325	1,763	使用料及び賃借料	338,436円	
	職員人件費②	134	126	162	172				
	総事業費（①+②）	1,753	1,861	1,487	1,935				
建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0	26年度特定財源名称					
	26年度までの累積事業費		0						
	28年度以降の事業費見込		0						